



千歳川上流部には王子製紙苫小牧工場に電力を供給する王子製紙千歳川発電所が5か所あり、そこで発電された電気の一部は支笏湖地区へ特定供給されています。

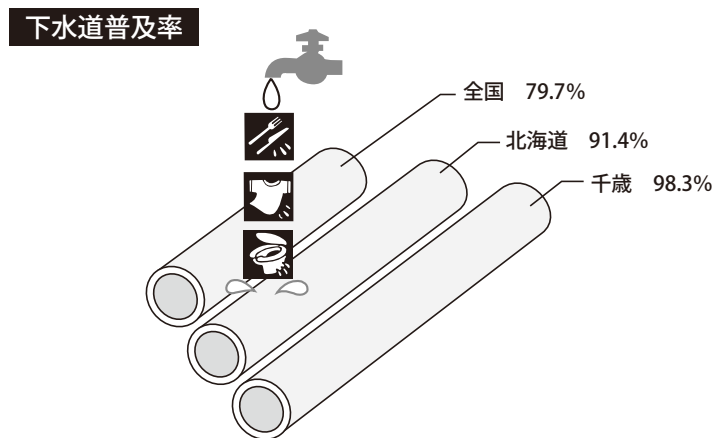
千歳市内の都市ガスは全て天然ガスで、北海道ガスが供給し、令和2年度末の一般ガス普及率は全市の41.3%、供給区域内の45.1%となっています。

千歳市の水道事業は昭和30年に春日町の浄水場から給水を開始したのが始まりです。その後、人口が増加し浄水施設の能力が限界に近づいたため、昭和39年以降は蘭越浄水場から給水を行っています。蘭越浄水場は環境省の「名水百選」に選ばれた、「ナイベツ川湧水」を主水源としているほか、石狩東部広域水道企業団の漁川浄水場と千歳川浄水場から水道水の供給を受けています（受水）。漁川浄水場からの受水については昭和59年4月から開始し、千歳川浄水場からの受水について平成27年4月から開始しています。また、支笏湖温泉地区では、シリセツナイ川の伏流水を主水源として簡易水道による給水を行っています。令和2年度末の上水道普及率は99.9%と高い水準になっています。

下水道事業は昭和35年に都市下水路として計画を策定し、36年に着工したのが始まりで、39年には公共下水道事業認可を受けて本格的な整備に着手しています。その後、急速な市街地の開発に対応するため46年に終末処理場の建設に着手し、51年から運転を開始しています。

現在認可されている公共下水道事業計画では、予定処理面積を約3,452ha、想定区域人口95,950人、終末処理能力64,200m³/日とし、令和7年度までに認可区域内の整備を完了する予定です。また、下水道処理区域以外については、全市的な生活環境の向上を目的に合

併処理浄化槽による個別排水処理施設整備事業により水洗化を進めています。令和2年度末現在の下水道普及率は98.3%と高い水準になっています。また、水洗化率は99.9%、浄化槽による汚水処理を含めた汚水衛生処理率は99.5%で、市民の快適な生活環境と千歳川の清流を守っています。



1 令和3年3月31日現在（全国及び北海道の下水道普及率は令和元年度末の数値）
水道局下水道整備課

91 電灯状況の推移

年度	契 約 口 数				使 用 電 力 量 (千kWh)			
	総 数	従 量	公衆街路	定 額	総 数	従 量	公衆街路	定 額
24	57,327	45,295	10,476	1,556	197,932	183,708	13,281	943
25	57,897	45,893	10,487	1,517	196,030	182,013	13,074	943
26	58,394	46,368	10,523	1,503	190,701	177,247	12,503	951
27	59,100	47,000	10,650	1,450	189,000	176,482	11,565	953
28	...	...	...	...	...	...	...	...

- 1 契約口数は各年度末現在の数値
2 電力小売全面自由化に伴い公表中止
北海道電力(株)千歳支社

92 電力状況の推移

年度	契 約 口 数				使 用 電 力 量 (千kWh)			
	総 数	低 圧	民生・産業用	その他	総 数	低 圧	民生・産業用	その他
24	7,090	1,580	579	4,931	630,251	13,689	584,716	31,846
25	7,172	1,573	577	5,022	632,917	13,455	588,756	30,706
26	7,190	1,566	581	5,043	630,762	13,506	589,527	27,729
27	7,128	1,574	535	5,019	574,783	13,373	534,314	27,096
28	...	...	...	...	...	...	...	...

- 1 契約口数は各年度末現在の数値
2 電力小売全面自由化に伴い公表中止
北海道電力(株)千歳支社

93 王子製紙千歳川発電所

(1) 施設概要

発電所	出 力 (kw)		採 水 式	貯水容量 (千m ³)	使用水量(m ³ /s)		発 電 機			
	最 大	常 時			最大	常時	種 類	台数	型 式	台数
千歳第 1	25,800	11,000	暗 渠	215,323.9	18.10	11.1	3相交流 同期	5	縦軸回転界磁 横軸回転界磁	1 4
第 2	2,700	1,530	隧 道	34.0	19.4	6.83	3相交流 同期	1	縦軸回転界磁	1
第 3	3,300	1,250	ダ ム	483.4	23.5	6.85	3相交流 同期	1	横軸回転界磁	1
第 4	3,600	1,600	ダ ム	337.8	25.5	12.5	3相交流 同期	2	横軸回転界磁	2
第 5	1,600	1,000	隧 道	15.9	19.9	6.83	3相交流 同期	1	縦軸回転界磁	1

- 1 令和2年4月1日現在
王子製紙(株)苫小牧工場

(2) 電力需給状況の推移

(単位 MWH)

年度	計	発 電 電 力 量					消 費 電 力 量		
		発 電 所 内 訳					自 家 用		販 売 用
		第 1	第 2	第 3	第 4	第 5	工 場	その他	
28	172,067	116,800	15,822	15,444	14,509	9,492	163,459	3,141	5,466
29	142,516	97,751	12,637	11,971	11,933	8,224	135,704	1,456	5,357
30	170,882	115,615	15,568	15,261	14,815	9,623	163,841	1,766	5,275
元	136,985	94,151	12,084	10,936	11,949	7,865	130,014	1,125	5,847
2	139,777	95,569	12,573	11,350	12,242	8,043	133,335	1,023	5,420

1 自家用「工場」は千歳発電所から苫小牧工場へ送電された電力（苦受電量）

2 自家用「その他」は発電所内消費及び送電損失量

3 「販売用」は支笏湖地区への特定供給

王子製紙(株)苫小牧工場

94 一般ガス

(1) 供給の推移

区 分		28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
供 給 戸 数	一 般 ガ ス	16,608	16,790	16,957	17,298	17,545
計量器取付数	一 般 ガ ス	19,704	19,844	20,070	20,371	20,615
普 及 率	区域内(%)	45.6	45.4	45.0	45.0	45.1
	市全域(%)	41.8	41.5	41.2	41.0	41.3

1 各年度末現在

2 普及率は各年度末現在の住民基本台帳世帯数に対する計量器取付数の割合

3 供給戸数は各年度末現在の調定数

北海道ガス(株)千歳支店

(2) 用途別供給戸数と消費量の推移

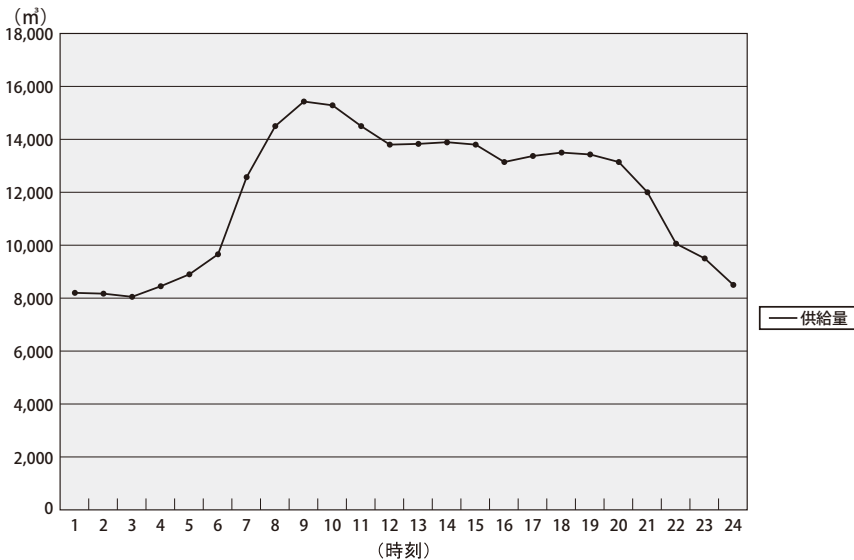
(単位 千kcal)

区 分	総 数	家 庭	商 業	医 療	公 用	工 業
一 般 ガ ス						
供給戸数						
28年度	16,608	15,980	429	27	144	28
29年度	16,790	16,169	423	26	144	28
30年度	16,957	16,319	433	28	148	29
元年度	17,298	16,635	453	29	151	30
2年度	17,545	16,876	452	31	154	32
消 費 量						
28年度	466,777,470	63,957,953	179,011,333	7,842,974	9,395,167	206,570,044
29年度	470,585,863	71,048,513	176,387,548	7,818,239	10,454,784	204,876,779
30年度	460,234,891	74,386,291	169,974,109	7,160,919	9,911,822	198,801,750
元年度	491,835,408	81,019,106	188,421,937	7,471,960	10,652,197	204,270,210
2年度	500,060,728	90,462,089	180,859,838	8,304,676	13,283,549	207,150,576

- 1 供給戸数は各年度末現在
2 数値は全て天然ガス（一般ガス）
3 標準熱量は45メガジュール／m³
北海道ガス㈱千歳支店

時間別供給推移

年度中最大供給日（令和3年1月20日）286,232m³/日



北海道ガス㈱千歳支店

96 上水道

(1) 給水の推移

区 分	28 年度	29 年度	30 年度	元 年度	2 年度
給水区域内戸数(戸)	44,993	45,496	46,272	47,077	47,355
給水区域内人口(人)	95,594	95,970	96,414	97,050	96,942
給水人口(人)	95,486	95,863	96,307	96,943	96,835
普及率(%)	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9
配水管延長(m)	694,147	703,978	699,285	699,844	700,061
総配水量(m ³)	11,846,807	11,702,230	11,691,374	12,035,104	12,049,458
1日平均給水量(m ³)	32,457	32,061	32,031	32,883	33,012
1日最大給水量(m ³)	36,142	37,702	36,675	38,262	37,402
1人1日平均給水量(ℓ)	340	334	333	339	341
1人1日最大給水量(ℓ)	379	393	381	395	386
料金収入(千円)	1,592,517	1,598,470	1,837,371	1,916,065	1,932,620

1 給水区域内戸数、給水区域内人口、給水人口は各年度末現在の住民基本台帳(区域内)により算出した

2 料金収入は消費税加算後の調定額
水道局経営管理課・水道整備課

(2) 用途別給水戸数と有収水量の推移

(単位 m³)

区 分	総 数	家 庭	公 用	営 業	工 業	浴 場	医 療	部 隊	その他
給水戸数									
28年度	41,121	38,831	271	1,770	155	2	86	3	3
29年度	41,871	39,547	278	1,791	157	3	88	3	4
30年度	42,713	40,350	282	1,825	161	3	88	3	1
元年度	43,569	41,169	282	1,853	162	3	95	3	2
2年度	45,192	42,772	282	1,859	166	3	95	3	12
有収水量									
28年度	11,366,520	6,876,404	354,831	1,543,280	1,615,768	2,004	208,676	761,497	4,060
29年度	11,410,438	6,924,313	341,576	1,512,304	1,624,915	3,464	209,265	787,689	6,912
30年度	11,382,150	6,939,070	329,236	1,543,008	1,538,143	7,513	192,869	825,805	6,506
元年度	11,618,943	7,010,134	320,268	1,607,881	1,644,040	8,173	191,592	825,902	10,953
2年度	11,623,999	7,360,059	264,741	1,276,014	1,695,115	7,171	187,267	826,971	6,661

1 給水戸数は各年度末現在
水道局経営管理課

97 簡易水道

(1) 給水の推移

区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
給水区域内戸数(戸)	94	87	93	91	102
給水区域内人口(人)	162	144	146	148	157
給水人口(人)	162	144	146	148	157
普及率(%)	100	100	100	100	100
配水管延長(m)	3,494	3,494	3,520	3,520	3,520
総配水量(m ³)	101,036	98,572	71,933	75,705	57,329
1日平均給水量(m ³)	277	270	197	207	157
1日最大給水量(m ³)	418	411	325	358	267
1人1日平均給水量(ℓ)	1,709	1,875	1,350	1,401	1,000
1人1日最大給水量(ℓ)	2,580	2,854	2,226	2,419	1,701
料金収入(千円)	13,199	13,419	12,180	13,374	10,166

1 給水区域内戸数、給水区域内人口、給水人口は各年度末現在の住民基本台帳(区域内)により算出した

2 料金収入は消費税加算後の調定額
水道局経営管理課・水道整備課

(2) 用途別給水戸数と有収水量の推移

(単位 m³)

区 分	総 数	家 庭	公 用	営 業	医 療	そ の 他
給水戸数						
28年度	122	77	19	25	1	—
29年度	128	83	19	25	1	—
30年度	155	109	19	26	1	—
元年度	154	108	18	27	1	—
2年度	142	99	18	24	1	—
有収水量						
28年度	73,356	10,158	9,021	54,118	59	—
29年度	74,131	9,598	8,802	55,669	62	—
30年度	66,700	8,927	7,587	50,121	61	4
元年度	72,146	9,731	7,061	55,294	60	—
2年度	53,140	9,102	4,283	39,700	55	—

1 給水戸数は各年度末現在
水道局経営管理課

98 水道料金表

(単位 円)

種 類	用途区分	口径区分	基 本 料 金 (1か月当たり)		1 m ³ 従量料金 (1か月当たり)	
			基本水量	料 金		
上 水 道	一 般 用	25mm以下		830	使用水量 8 m ³ まで	10
		40mm		1,140	使用水量 8 m ³ を超えるもの	159
		50mm		3,240		
		75mm		5,710		
		100mm		10,030		
		150mm		29,060		
		200mm		48,550		
	浴 場 用			6,430	使用水量100m ³ まで	5
					使用水量100m ³ を超えるもの	90
簡易水道	一 般 用		使用水量 8 m ³ まで	1,110	使用水量 8 m ³ を超え50m ³ まで	161
					使用水量50m ³ を超え1,000m ³ まで	163
					使用水量1,000m ³ を超えるもの	165
	臨 時 用		使用水量 8 m ³ まで	1,900	使用水量 8 m ³ を超えるもの	165

- 1 令和3年4月1日現在
 - 2 上表により算定した合計額に消費税等相当額を加えた額を料金とする
- 水道局経営管理課

99 下水道

事業の推移

区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2 年度
行政区域内人口（人）	95,761	96,119	96,565	97,198	97,103
処理区域内人口（人）	94,089	94,440	94,876	95,525	95,440
水洗化人口（人）	93,996	94,353	94,796	95,452	95,372
普及率					
下水道普及率（％）	98.3	98.3	98.3	98.3	98.3
水洗化率（％）	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9
管渠施設延長（km）	999.59	1,014.13	1,016.04	1,016.99	1,017.35
市街地污水管（km）	553.33	553.82	554.85	555.53	555.82
市街地雨水管（km）	452.76	453.81	454.69	454.96	455.03
支笏湖污水管（km）	4.15	4.15	4.15	4.15	4.15
支笏湖温泉管（km）	2.35	2.35	2.35	2.35	2.35
総処理水量（m ³ ）	20,221,359	20,460,901	20,003,099	19,676,256	18,182,836
雨水処理水量（m ³ ）	1,740,900	1,721,461	1,681,840	1,540,433	1,200,235
汚水処理水量（m ³ ）	18,480,459	18,739,440	18,321,259	18,135,823	16,982,601
晴天時平均処理水量（m ³ /日）	50,611	51,438	50,203	49,582	46,512
晴天時最大処理水量（m ³ ）	59,448	58,553	58,975	56,497	51,731
雨天時最大処理水量（m ³ ）	135,009	136,635	139,157	102,779	81,892
総汚泥処分量（m ³ ）	4,344.570	4,467.200	4,519.780	4,653.825	4,285.910
個別排水処理施設（合併処理浄化槽）					
処理人口（人）	912	931	953	986	1,020
設置済基数（基）	261	266	271	282	294
汚水衛生処理率（％）	99.3	99.4	99.4	99.4	99.5

1 下水道普及率＝処理区域内人口/行政区域内人口

2 水洗化率＝水洗化人口/処理区域内人口

3 管渠施設延長の污水管は合流管を含む

4 汚水衛生処理率(%)＝単独浄化槽を除く 現在水洗便所設置済人口/行政区域内人口
水道局下水道整備課

100 下水道使用料算定表

(単位 円)

区 域	汚水の 種 類	終末処理場に接続するもの			終末処理場に接続しないもの		
		基 本 使用料	1 m ³ の従量使用料		基 本 使用料	1 m ³ の従量使用料	
			汚 水 量	金額		汚 水 量	金額
処 理 区域内	一般汚水	550	汚水量8 m ³ まで	9	100	汚水量8 m ³ まで	1
			汚水量8 m ³ を超え50 m ³ まで	95		汚水量8 m ³ を超えるもの	14
			汚水量50 m ³ を超え1,000 m ³ まで	99			
			汚水量1,000 m ³ を超えるもの	103			
	公衆浴場の汚水	5,100	汚水量300 m ³ まで	1			
			汚水量300 m ³ を超えるもの	25			
処 理 区域外	一般汚水	860	汚水量8 m ³ まで	10	170	汚水量8 m ³ まで	1
			汚水量8 m ³ を超え50 m ³ まで	101		汚水量8 m ³ を超えるもの	22
			汚水量50 m ³ を超え1,000 m ³ まで	105			
			汚水量1,000 m ³ を超えるもの	109			
	温泉水の汚水	13,000	汚水量8 m ³ まで	3			
			汚水量8 m ³ を超えるもの	11			

- 令和3年4月1日現在
 - 上表により算定した合計額に消費税等相当額を加えた額を使用料とする
 - 汚水量は水道の使用水量とする
 - 温泉水の汚水は、支笏湖温泉地区のみの適用とする
 - 一般家庭で地下水を使用し揚水量測定器具が取り付けられていない場合は、4人までを8 m³とし、1人増すごとに2 m³、浴槽は1個につき3 m³、水洗式大便器は1個につき2 m³、水洗式小便器は1個につき1 m³を加えたものを汚水量とする
- 水道局経営管理課

101 個別排水処理施設（合併処理浄化槽）

個別排水処理施設使用料金表

(単位 円)

区 分	月 額 料 金
5 人 槽	2,125
6 人 槽	2,295
7 人 槽	2,550
8 人 槽	2,720
10 人 槽	3,315

- 令和3年4月1日現在
 - 上記料金表の額に消費税等相当額を加えた額を使用料とする
- 水道局下水道整備課

マンホールふたデザイン

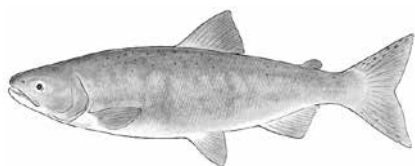
下水道30周年記念公募作品



水道局経営管理課

市の魚 ヒメマス

平成8(1996)年11月1日制定



(サケ科の淡水魚。ベニザケの
湖沼残留型：陸封型)

もともと支笏湖には生息しておらず、明治27(1894)年に阿寒湖から支笏湖に移殖されたのが始まりでした。

ヒメマスは「チップ」と呼ばれ、毎年6月から8月までのチップ釣りは初夏の風物詩となっています。